

【開発の背景】



図1 展示会風景

「結城紬・織り子店 rico」は弊所の人材育成事業結城紬後継者育成研修を修了した現役の本場結城紬の織り手3名で結成されたユニットで2009年より本場結城紬の生地を使ったデザイン性の高い小物製品等の開発、製造販売などの活動を行っています。

今回、新たな取り組みとしてデニム調の結城紬着尺の開発を行いたいとの相談があり、開発の支援を行いました。

【開発・支援内容】



図2 技術研修

まず、着尺製作に必要となる基礎技術「染色」と「下ごしらえ」工程の技術研修を行いました。

次にデニム調を表現するための方法としてシンプルな縞とたて糸の切り返し技術の組合せを選択し、試染と試織を繰り返し実施してもらいながら、よりデニム調にみえるような色調や縞幅、切り返し間隔などの条件を確立しました。

【開発した製品の紹介】

確立した条件をもとに作製されたデニム調の着尺地は製品化され、展示会等で販売されています。



【製品問合せ】
「結城紬織り子店 rico」
<http://oricos.jugem.jp/>

図3 左・中央:デニム調着尺地 右:縞糸

基礎となった事業

平成23年度 試験研究指導費

現在の担当部門

紬技術部門

部門長 篠塚 雅子
主任 中野 睦子

TEL : 0296-33-4154